

買い物で社会を より良くする。 大げさじゃなく、 できるんです。

私たちが普段買物で手に入れているものは、もれなく全部、誰かがどこかで作って、運んできてくれたものです。しかし、それらがどのように生まれ、処分されているか、私たち消費者は知っているでしょうか？もしかしたら、今あなたが手にしている「安い」、「便利」、「快適」なものは、生産や廃棄・処分の過程で、人や社会や環境に負担をかけているかもしれません。

「エシカル消費(倫理的消費)*」とは、そういった負担や犠牲の上に成り立っているものではなく、フェアトレード商品、エコ商品、リサイクル商品、被災地産品、寄附付き商品、地元産品、伝統工芸品、障害者支援商品など、人や社会、環境のことにも配慮して作られたものを積極的に購入・消費すること。

私たちはモノを通じてつながっています。買物は、地球温暖化や熱帯雨林の減少などの地球環境問題、貧困や児童労働などの社会問題と深く関わっています。私たちは日々の暮らしの中で、買物を通じて、社会問題解決の一端を担うことができるのです。

今すぐに。誰にでも。

*地域の活性化や雇用なども含む、人や社会、環境に配慮した消費行動(消費者基本計画)



エシカル消費 ガイドブック

Contents

- 03 「エシカル消費」って知っていますか？
- 05 なぜ、今エシカル消費なの？
- 06 エシカル消費が世界を変える！
- 07 身近でかんたん！エシカル消費
- 11 考えてみよう！エシカくんのエシカルな一日
- 13 山口県での「エシカル消費」への取組

※本ガイドブックに掲載の写真は全てイメージです。

今すぐできる、
誰にでもできる、
社会貢献。

